

昭和100年・戦後80年特集

～郷土のあゆみをたどる①～

節目年となる令和7(2025)年、県映像センターが所蔵している貴重フィルムやビデオテープをDVDにしました。地域の活動や家庭で「昭和～平成時代」の富山の雰囲気を感じてみませんか。

2 「県民提供16mm・8mmフィルム」シリーズ



例) 昭和 6年富山市街 (提供: 荒木 雅夫氏)
昭和10年雨晴海岸 (提供: 密田 林蔵氏)
昭和38年豪雪 (提供: 坂井 正明氏)

富山県映像センターでは、ふるさと富山の昔懐かしい映像を収集、公開しています。今では見ることのできない「町並み」「暮らしの様子」等が描かれた映像を、富山県の文化的な財産として残していきたいと考えています。富山県教育文化会館3階、富山県映像センターで貸し出しています。県民の皆様は無料でご利用できます。また、「とやまデジタル映像ライブラリー」でも視聴いただけます。

「とやまデジタル映像ライブラリー」



【貴重映像資料募集中!!】

富山県映像センターでは、県内で撮影された風景、伝統行事等の映像資料を集めています。そして、集めた資料はDVD等にまとめて、無償貸し出しや無償上映を行っています。

もし、ご自宅に該当の映像資料がありましたら、当センターの映像資料収集にご協力ください。資料をお寄せいただいた方には、採用された映像作品DVDを1枚謹呈いたします。